



第 31 回例会

2024. 4. 17

会員 70 名中 41 名出席 出席率 58.57%  
修正 54 名出席 出席率 77.14%  
メイクアップ 13 名



クラブテーマ

「奉仕の理念を世界に向けて愛を分かち合おう」  
方針

1. ローターアクトの地位向上
2. 女児のエンパワメント
3. DEIの促進
4. ポリオ根絶
5. ローター行動計画の実施

例会場：ウエディングエルティ 福島市野田町一丁目10-41 / 開催日：毎週水曜日 12 時 30 分

移動例会場：レストラン 岩代家敷大王 3F / 例会後：東北電力ネットワーク 福島電力センターへ移動

◆会長挨拶 菅野 良二 会長



本日は移動例会で東北電力ネットワーク株式会社福島支社長の内重様にご挨拶になり感謝申し上げます。私たちのライフラインには欠かせない電力、そして送電線等の現場、内容等を見せて頂きもう一度電力の大切さを再確認させて頂きたく思います。なお、2 班に分かれて見学しますのでスムーズに進行させて頂きたくよろしくお願いします。



4 月 14 日、2023-2024 年度花野山児童支援事業が齋藤社会奉仕委員長の元、晴天のもと、青葉学園のこどもさん達に成形高校のインターアクト生を交えて食事を作り大変喜んで頂き楽しい花野山児童支援事業ではなかったかと思われま。齋藤社会奉仕委員長には後ほど詳しいスピーチがあります。



5 月 12 日(日曜日)は楽生会(ハイキングクラブ)第一回の事業で菊池和宏委員が発起人代表になって頂き心と体の健康増進を目的としていつまでも楽しく、楽に生きると言う意味を込めて「楽生会」と命名して頂きました。春と秋の 2 回程度のハイキングを予定しており第一回は新緑の中、土湯温泉の男沼、女沼散歩コースを周り森林浴、水芭蕉、カタクリの花などの自然を是非、味わって頂き美味しいお弁当を食べていただき帰りには、渡邊和裕会員の温泉に入って来る計画です。皆様にはすでに連絡が流れておりますので是非、多くのご家族、友人の方々もお誘いして頂き楽しい時間を過ごして健康増進を図って頂きたく思います。



◆花野山児童支援事業報告 (当日の様子) 齋藤 高裕 社会奉仕小委員長





◆社会科見学の様子：東北電力ネットワーク 福島支社長 大内 重行 様

《福島電力センター（佐倉下事業所）見学》

より、そう、ちから。東北電力ネットワーク

